

プロフィール



写真左側。学生の受賞記念時の写真です。

名前	吉田 学
所属部署	東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所
職種	准教授
この研究室に入った日	2003年7月1日
出身地	千葉県
趣味	音楽鑑賞・サッカー観戦

インタビュー

Q1 現在の研究内容を教えてください。

受精に先立っておこる、精子の機能調節機構の研究を行っています。特に精子の運動調節や走化性、受精能獲得などに着目しています。所属が臨海実験所ということもあり、最近では体外受精の動物がなぜ異種交配が起きないのか、受精における種認証の分子機構などにも興味を持っております。実験材料も無脊椎動物や魚類から、マウス、共同研究ベースですがヒトまで、様々です。

Q2 研究者を志したきっかけは？

分野は決めていませんでしたが、中学の頃から科学者になることしか考えていませんでした。元々は脳とか知能の研究をしたかったのですが、大学院進学の際の研究室がきっかけで、受精研究へ方向転換しました。

Q3 若手研究者へのメッセージ

研究が好きでも楽しいことばかりではありませんが、好きで頑張った先には何かが見えてくるかと思えます。めげずに道を進むことが大事かと思えます。